

みらい



R6.12.3(火)松島へ日帰り旅行に行きました!!

障害者支援施設「原町共生授産園」紹介

施設長 林 久子

昭和56年5月原町市(現:南相馬市原町区)内に施設が開所して、今年で44年になります。入所支援・生活介護共に利用定員40名、短期入所利用定員4名です。現在、入所40名・生活介護45名・短期入所5名の方々を利用されています。年齢や個性等様々ですが、利用者さん達が元気に自分らしく、そして安心して過ごせる様に、心に寄り添いながらサービスを提供しています。

令和七年の新春を迎え、改めて祝詞と感謝を申し上げます。

新たな年を迎える当法人の現状は、十四年前原子力発電所事故により多くの退職者が続出し、現在職員の平均勤続年数は約九年であります。資質の向上に努めておりますが、業務運営資格の取得には経験年数が不可欠であり、支援活動に支障を及ぼしかねず心の休まる暇もない状況であります。特に職員採用に付いては中途採用者の比率が多くなっており、新人については社会的諸条件が重なり苦心しております。

昨年記念すべき創立六十周年の年に恥ずべき重大な不祥事を引き起こし、御家族様には大変なご迷惑とご心労をお懸けしてしまいました。事故を起こした当事者だけの責任だけでなく当法人が地域社会にお詫びすべき重大な不祥事でありました。

今日まで六十年に亘って培って来た当法人の信用と信頼を失う事の大きさに反省の余地もありません。

当協会の使命は地域社会に貢献する事にあります。信頼回復の為に地域に密着し多様化する要望に応える事に尽きると考えます。

今年を新たな出発年とし、利用者と同じ目線に立ち、職員と共に考え、利用者にとって健康で楽しい環境を提供し続ける真摯な努力を致す所存であります。

今年も皆様の変わらぬご指導ご支援をお願い申し上げます。

令和七年 元旦

理事長 山田莊一郎





特集 お正月特集

東洋学園
成人部

「初詣に行きました！」

1月6日(月)檜葉町天神岬公園にある、北田天満宮に初詣に行きました。「外寒いねー!」「あけましておめでとう。」と会話を楽しみつつ、鐘を鳴らして新年の参拝を行うことが出来ました。天気が良く晴れ、寒空でしたが、記念撮影をパチリ★笑顔で撮ることが出来ました。今年も元気に楽しく過ごせますように!



東洋健生園

『初!』



1月3日(金)の日中活動は施設で初の試み『書初め』を行いました!1枚の半紙に利用者さんの好きな言葉やお手本を見て想いおもしろい文字を気持ちを込めて書きました。個性豊かな書初めができました!



原町共生
授産園

あけましておめでとうございます!

1月2日(木)、お正月休みのおやつは甘酒と焼き芋をみんなで食べました!ほくほくの焼き芋に甘酒でホッとするひと時でしたね!その他、年末にはカップ麺やジュースで年越しをしたりと、まったりのんびり過ごしました。今年もみんな元気で健康に過ごしましょうね☆



たむら地方児童発達
支援センター

餅つき大会



1月6日(月)と7日(火)の2日間にわたって、餅つき大会を開催しました。臼と杵を使って餅つきに挑戦!皆で「頑張れー!」と励まし協力し合いながら、ぺったんぺったんと上手にお餅をつく事が出来ました。トッピングはきなこ・あんこ・砂糖醤油・チョコレートソースの中から選びました。何度もおかわりするお友達も多く、つきたてのお餅はとっても美味しかったようです。



のびっくらんど
三春

毎年恒例の…



あけましておめでとうございます。のびっこ三春では毎年、子どもたちに手形を押してもらい、そこにスタッフがシールを貼ったりメッセージを書いたりして、世界に1つだけの年賀状を作り、送らせていただいています。年々手が大きくなっている子どもたち。保護者の方からも「成長の証です。」とありがたいお言葉をいただきました。今年も元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています!本年もよろしくお祈りいたします。



のびっくらんど
原町

年賀状作り



12月18日(水)学童さんの活動としてお家の人宛に年賀状を書いてもらいました。「年賀状じまい」という言葉があるように大人も子どもも年賀状を書く習慣がめっきり減った近年ですが、書いてみるとこれがなかなか楽しいもの。「なんでへびなの?」「いつ届くの?」など興味津々。お正月、みんなのお家に届いたかな?



◎障がい福祉サービス種別による施設・事業所紹介

障がい者入所支援施設

東洋育成園 田村市(船引町)

育成園美味しい物祭り

東洋育成園では、11月に「お寿司の日」がありました☆毎年、お寿司を食べる日をみんなで楽しみにしていたので、笑顔で美味しく頂きました☆そして12月の恒例行事、「クリスマス会」。頭に帽子やカチューシャ、着ぐるみや洋服を着て仮装しました。クリスマスの歌や風船運びを行った後に、サンタさんから直接プレゼントを頂き、ケーキを食べました♡年末の最大行事、みんな笑顔で楽しく過ごせて良かったです!

お寿司の日

クリスマス会

あぶくま更生園 田村市(船引町)

メリークリスマス

12月7日(土)に市内の会場にて保護者さんと合同クリスマス会・忘年会を行いました!会場内はキラキラに装飾され、みんなでサンタの帽子やトナカイのカチューシャを付け、クリスマスムード全開でした♪スライドショーが流れ1年の思い出を振り返り会話を楽しみながら鑑賞しました。サンタクロースが登場しプレゼントをもらい大喜びでした!保護者さんと一緒にとっても楽しく貴重な時間を過ごすことができました(*^_^*)2025年はみんなが元気にハッピーな1年になりますように…☆

そうま楽憩園 相馬市(赤木)

クリスマス会 & ORI☆姫隊 ミニライブ!

12月21日(土)に午前と午後、2部にわたってクリスマス会を開催しました。午前の部は、レクリエーションで新聞紙ゴルフ大会を実施。ウォーミングアップで体も温まったところでプレゼント交換へ。次々とお隣からプレゼントが回され、自分の前に止まったプレゼントを開封し大喜び!昼食は、豪華クリスマスメニューでお腹もいっぱいになりました。

午後の部では、一般社団法人JASIAの皆様、ORI☆姫隊のメンバーの方々今年も来園して下さりミニライブを開催!間を挟んで地域のボランティア活動に尽力されている小泉様より巨大クリスマスケーキ、JASIA様からは「環境保全米まぼろしのササニシキORI☆姫米」の贈呈があり、その後は皆さん一緒に歌って踊って大盛り上がり!お菓子やグッズのプレゼントも頂き、利用者さんからはお返しに歌とクリスマスプレゼントを贈呈。ワクワクが止まらない楽しい会になりました。

福祉型障がい児入所施設

東洋学園児童部 いわき市(四倉町)

石炭化石館に行きました!

12月26日(木)に、石炭化石館へ行ってきました。館内には大きな恐竜の模型や動物の骨がたくさん飾ってあり、子どもたちは、「大きいよ!これは何?」「これ触れるの?」と興味津々な様子で展示物を眺めていました。動物の模型や骨は、気になるけどちょっと怖いかも…と遠巻きに眺めている子もいるほど大迫力!館内でおいしいお弁当も食べ、皆さん大満足(*^_^*)触れる展示など体験型のものもあり、とても楽しい1日でした。

障がい児通所支援事業所

のびっこらんど いわき市(久之浜町)

大掃除をしたよ

あけましておめでとうございます。
年末はみんなで協力してのびっこの大掃除をしました。いつも送迎で使っている車の窓を拭いたり、お部屋の床を雑巾で水拭きしたりと一生懸命お掃除しました。「先生、見て!きれいになったよ!」とニコニコしながら頑張ったところをスタッフに見せてくれました(*^_^*)頑張ったね!お掃除をすることで、身の回りをきれいにすることや、物を大切にすることが育つと良いな…と思います。

のびっこらんど悠悠 いわき市(平)

避難訓練を行いました

11月4日(月)、未就学児さんを対象に、避難訓練を実施しました。今回は、保護者の方にも来ていただき、普段の避難訓練の様子を見ていただいたり、災害時用の電気を使わない、茹でて作るおにぎりを作ったり、実際の避難場所での引き渡し訓練を行いました。おにぎり作りは、災害時用に電気を使わず、茹でる方法でのおにぎりを実食し、みんなで「美味しいね!」と話しながら食べました。その後、実際の避難場所である、いわき市中央台公民館まで子供たちは公用車で向かい、保護者の方々と、実際に災害が起きた時のための確認を行うことができました。



のびっこらんど泉 いわき市(泉町)

お弁当やさんごっこ

12月5日(木)、お弁当やさんごっこを行いました。お弁当の具材は、ティッシュを丸めて画用紙で包んだり、テープを使って貼り付けたりなど、工夫しながら子どもたちが一生懸命作りました。自分で作ったおかずを使い、お弁当やさんになりきり、本格的なごっこ遊びをみんなで大楽しみました。帰る時にはみんなそれぞれ自分が作ったお弁当を嬉しそうにお母さんにみせる様子がみられ、微笑ましかったです。



のびっこらんど田村 田村市(船引町)

クレープ作り

12月の3週目から4週目にかけて、「クレープ作り」を行いました。クレープ作りは毎年恒例12月の課題となっています。生地をしっかりと混ぜ合わせて、電子レンジでチン!焼きあがった生地に盛り付けるのは生クリームやチョコソース、フルーツ! “~食べられる分だけ~”のお約束で盛り付けてもらいました。生クリームを“モリモリ”盛り付けるお子さんから、少しだけでいいと少量盛り付けるお子さんまで様々でしたが、おいしくて楽しいクレープ作りの課題となりました(^o^)



のびっこらんど美山 田村市(船引町)

のびっこクリスマス会

12月14日(土)に学童さんを対象とし、クリスマス会を行いました。スノードーム作りはみんな真剣にマスコットやラメを入れて作り上げました!ビンゴ大会も大盛り上がり!ビンゴになった人からお菓子のつかみ取りを行いました。2025年もたくさんの笑顔溢れる行事を考えていきます。今年もよろしくお願ひします。



のびっこらんど愛愛 南相馬市(原町区)

クリスマス会&忘年会

12月23日(月)~28日(土)にかけて学童さんを対象にクリスマス会&忘年会を行いました!

スノードーム作りや千本引きゲーム、ケーキ作りを時間いっぱい楽しみました!ケーキ作りでは、バナナを切ったり、生クリームを絞ったり…約束事を守ってみんな上手に作り上げる事が出来ました!自分の作ったケーキは格別!みんな完食し、ご満悦な様子でした!

2024年お疲れ様でした!2025年も遊びに勉強に頑張りましょう!!



障がい福祉サービス種別による施設・事業所紹介

のびっくらんど相馬 相馬市(中村)

年末の大掃除でピカピカに!

12月24日(火)、クリスマスと年末が押し寄せるこの日、今年も子どもたちとスタッフが協力して事業所の大掃除を行いました。ホールや廊下、机やイスなどを丁寧に掃除し、新年を迎える準備が整うと、「自分たちの場所をきれいにするのは気持ちがいいね!」子どもたちも笑顔いっぱい♪明るく清潔な環境で新しい一年をスタートします!



のびっくらんどキララ 相馬市(赤木)

12月の行事 🎄*

未就学児の課題で、クリスマスツリーの飾りつけやステンドグラス制作、クリスマスケーキ作りを行いました。12月はキラキラと光るものがとても綺麗な時期のため、みんな目をキラキラさせながら様々な課題に取り組み、楽しんで活動しました(*^^*)



就労支援事業所・多機能型事業所

せきれい いわき市(四倉町)

メリークリスマス!

12月21日(土)、クリスマス会を開催しました。この日の為に頑張って準備したたくさんの輪飾りやお花を飾り付け、せきれいはすっかりクリスマスモードに。自分で選んだクリスマスケーキに舌鼓を打っていると、サンタクロースとトナカイが登場し、皆さん大興奮!プレゼントにお菓子とみかんが配られ、レクリエーションのじゃんけん大会也大盛り上がりでした!皆さんの笑顔がたくさん見られた、楽しい時間になりました。



おおくま共生園 田村市(船引町)

クリスマス&忘年会!

12月17日(火)、市内大ホールをお借りし実施しました。みんなで2024年の思い出を語らいながら食事をしたり、ミニゲームを楽しんだりしました。1年間頑張ったご褒美として、サンタクロースから、ちょっと早めのクリスマスプレゼントも貰ったね!この楽しかった思い出を糧に2025年も元気にお仕事頑張ります!



多機能型事業所 田村 田村市(船引町)

一年間お疲れ様でした(^^)oロ☆

12月7日(土)、星の村ふれあい館で忘年会を行いました☆美味しい食事を食べながらカラオケをして、食後はビンゴゲームをして好きな景品を選んで盛り上がりました。歌ったり踊ったり笑顔いっぱい楽しい時間を過ごしました!新たな気持ちで新年を迎えましょう(^_^)



ワークスペース・アシスト 南相馬市(原町区)

2024年忘年会!

12月14日(土)、2024年の忘年会を行いました。1年間の仕事の頑張りを労い、みんなでバイキングを楽しみ☆お酒を楽しみ☆カラオケを楽しみました。2025年もみんなで頑張ります(^^)/



地域生活支援事業所

相談支援双葉事業所 いわき市(四倉町)

双葉郡・いわき市の教育と福祉の情報交換会

双葉郡・いわき市に住む支援学校生徒に対し、教育と福祉の関係機関で地域資源の情報を共有し、連携することで重層的な支援体制の構築を目的として、情報交換会を開催しています。12月27日(金)はGSV(グループスーパービジョン)を行い支援者の困りごとに焦点をあて、支援者へ支援のアイデアを提案しました。事例を通して、自分の内面、他者の考えに触れ、支援者の心構えの幅、選択肢を学ぶ機会となりました。



相談支援田村事業所 田村市(船引町)

事例検討会をやってみよう!

田村市には、「田村市障がい福祉連絡会」があります。福祉サービス事業所や支援学校等が集まり勉強会や就労について話し合いを行っております。

10月は、当法人の「田村地方基幹相談支援センターの松本敏希氏」を講師に招き、事例検討会を行いました。事例検討会は、対象の理解を深め多職種連携を推進したり職員のスキルアップの機会です。今回は、東洋育成園、あぶくま更生園の職員の方々にも参加して頂き課題や問題点の背景や原因を探り、より効果的な対応策を導き出すことができ実りある時間となりました。



田村地方基幹相談支援センター 田村市(船引町)

第11回 田村地方学び場

12月11日(水)、第11回となる「田村地方学び場」は、三春交流館まほらにて『養護者による障がい者虐待防止研修会』を開催しました。

今回、福島県社会福祉士会障がい者虐待対応専門職チームの鈴木仁氏を講師としてお招きし、全国・県内の養護者による障がい者虐待の現状をはじめ、虐待対応フローに基づく関係機関の役割について講義いただき、虐待対応における相談支援従事者としての役割、行政としての役割を再確認する機会となりました。

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」は、障がいのある方の権利を守るための法律であり、また虐待対応は養護者(家族等)支援でもあるということ念頭に置いて、今後も関係機関とチームを組み、ご本人やご家族に寄り添い、お手伝いできることを一緒に考えていきたいと思っております。

当センターは田村地方における障がい者虐待防止センター機能を担っております。お困りのことやお気づきのことがありましたら、お気軽にご相談ください。



相談支援相馬事業所 南相馬市(原町区)

発達支援のスキルアップを目指して!

12月12日(木)~13日(金)の2日間、郡山で行われた県の障がい者相談支援従事者専門コース別研修(障がい児支援)を受講してきました。当法人からはたむら地方児童発達支援センターとのびっこらんど原町の職員も参加しました。次年度は今回の受講者が中心となって研修を開催し、圏域ごとに人材育成を盛り上げていく事になっています。年明けから本格的に企画会議などを重ね、みんなで学び合える機会にしていきたいです。

相双障害者就業・生活支援センター 南相馬市(原町区)

就職面接会

11月27日(水)、ハローワーク相双主催の障害者雇用に特化した就職面接会が、道の駅南相馬で開催され、新地町から広野町で就職を希望する障がい者の方々、募集する企業の担当者が集まり、とても活気のある面接会となりました。コロナ禍では安全を考慮して相馬、南相馬、双葉地域など、各地域に分かれての開催だったのですが、数年ぶりに相双地域全体が一堂に会しての開催となりました。全体で延約70人の障がい者の方々に参加しており、22の企業や団体が設置している各ブースにて熱心にアピールする姿がとても印象的でした。障害者の求人数の少ない相双地域では、採用する側、応募する側のそれぞれがリアルに交流できる場としても、とても貴重な機会となりました。



特集 施設・事業所紹介

今回は、施設・事業所の中から「のびっこらんど泉」と「のびっこらんど」をご紹介します。
 (表紙には「原町共生授産園」の簡単な紹介も掲載しましたので、あわせてご覧ください。)

のびっこらんど泉 所長:猪狩 美幸

のびっこらんど泉は令和4年2月に開所し、現在は2歳から中学生までの65名のお子さんが通っています。毎日「今日は何をやるのかな?」とわくわくとした表情で登園する子どもたち。夏は大きなプールで水遊び、秋は畑で芋ほり、クッキングなど子どもたちの「やってみたい!」気持ちを大切に、ひとりひとりの可能性を最大限に引き出せるような活動を心掛けています。日々の療育の中でちいさな「できた」を積み重ね、子どもたちの成長を見守ることができスタッフ一同嬉しく思います。また、家族支援として親子教室やのびっこサロンを定期的に行っています。その中で日々の子育ての悩みを共有したり、外部講師を招いて勉強会を開催したり、事業所とご家族がチームとなってお子さんの成長を応援しています。

お近くにお越しの際にはお気軽にご見学ください!



(学童:クッキングの様子)



(未就学児:色あそびの様子)



(未就学児:「ほるる見学」の様子)



(保育士の読み聞かせの様子)

のびっこらんど 所長:鈴木 希衣子

のびっこらんどは、現在3歳から18歳までのお子さんが通っており、集団療育、個別療育、ことばの訓練を行っています。その中でスタッフ間で連携を図りながらお子さん一人ひとりに合わせたプログラムを取り入れています。事業所の傍には海があり、天気の良い日にはお散歩に出かけ貝がら拾いをしたり、中庭でシャボン玉をしたり虫を見つけたり自然と触れ合いながら活動をしたり、夏にはプールで水遊びをしたり、不定期ではありますが講師を招いて「ぐちゃぐちゃ遊び」をしたりと五感で感じる活動を通して「楽しかった」「またやりたい」という声をいただくとても嬉しく思うとともに活力になっています。今後もお子さんや保護者さんが安心して楽しく過ごすことが出来る居場所になるようスタッフ一同力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。



(たくさん貝殻を拾うぞ!!)



(夏の「プール遊び」です)



(「ぐちゃぐちゃ遊び」の一コマ)



(中庭でシャボン玉)

ミニ特集



干支職員の「今年の抱負、夢、希望……」

当法人のR6.12.1時点での職員数は232名です。その内「年男・年女」の職員は20名で、半分の10名がH13年生まれで24歳になります。代表して5名の職員の「今年の抱負」をお届けします。

のびっこらんど・泉

保育士 阿部天仰

新年あけましておめでとうございます。昨年の四月に入社してから早くも一年が経とうとしています。初めてのことが多く不安でしたが、優しい職場の方々に囲まれて、毎日笑顔で仕事をさせていただいています。採用2年目で年女でもある私の今年の抱負は、子どもたちの良い所をたくさん見つけて、それを保護者の方に伝えることです。子どもたちと楽しく関わりながら、素敵な部分を引き出して、家族支援に繋げていけたらと思っています。



あぶくま更生園

支援員 金沢香澄

新年を迎え、施設での仕事において利用者一人ひとりの笑顔と充実した生活をサポートできるよう、さらに心を込めた支援をしていきたいです。今年、より多くの自立を支援するための新しい方法を模索し、利用者が自分らしく生活できる環境づくりを目指します。

また、先輩方からの学びを得て、己のように粘り強くひとつひとつの物事を成し遂げたいです。個々の希望や夢に寄り添い、心温まる支援を続けていきたいです。



いわき事務センター 事務職員 白鳥愛香莉

2025年を迎え、昨年よりもより良い1年、自分自身が成長できる1年にしたいと思っています。仕事面では、今年で入社して5年となり、さらに自身のスキルアップをいかなければならないと思っています。そのため資格取得に積極的に挑戦していきたいです。最近、コロナウイルスやインフルエンザがまた流行していますが、健康に気を付けて楽しく元気に今年1年を過ごしていきたいです。



のびっこらんど・美山 保育士 鈴木さくら

新年あけましておめでとうございます。子どもたちの笑顔や先輩・同僚、たくさんの皆様に支えられ、社会人4年目をおえることが出来ました。2025年の巳年は成長と結実の年と言われています。療育の中で小さな出来事でも大きな成長を感じる日々が多く、私も子どもたちに負けないよう成長し続けたいと感じています。その為に、明るく楽しい療育を心がけ、笑顔溢れる毎日を過ごせたらと思います。今年もよろしくお祈りいたします。



あぶくま更生園

支援員 吉田采佳

あけましておめでとうございます。上司、同僚、利用者さんの笑顔や元気に支えられて、今年で入社して5年目を迎えるとしています。たくさんの学びがあった、あっという間の4年間でした。今年、より知識を身に付け、頼りになる先輩方と同じように利用者さんの立場に立った支援をしていき、利用者さんがより笑顔で充実した生活を送れるように、より一層取り組み楽しんでいきたいと思っています。2025年もよろしくお祈りいたします。



寄付・寄贈 コーナー

東洋健生園

令和6年12月18日(水) 今年も、㈱不二代建設様より多額の寄付を頂きました。御好意に感謝申し上げます。(株)不二代建設様は、東洋健生園に隣接する会社で、震災後、当施設がいわき市に避難している頃より支援をいただいています。いつもお気遣いいただき、ありがとうございます。

のびっこらんど悠悠

当事業所を利用されているお子さんからお下がりのおもちゃを寄贈していただきました！大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



編集
後記



新年も早いもので1か月が過ぎようとしています。今年、自然災害や事故がない年になりますように願っています。広報誌も工夫・改善を加えながら年4回のペースで発行してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。